



パークは奥行き深い敷地割りを生かした和式庭園風にして、蔵のある町並みや周辺の観光施設との調和に配慮している。石張り舗装の園内には、水琴窟や数寄屋風のトイレ、木製のベンチなどが配置され、落ちついた雰囲気醸し出されている。また、地域のランドマークになるようにモミの木を植樹するとともに、市の花サツキの植栽を施している。

整備後は栃っ子広場の愛称が付き、市民のふれあいの場、フリーマーケットや工芸教室をはじめとするイベントの会場などに利用されるほか、観光客の回遊ルートの拠点になっている。

「万町ポケットパーク」は、大通りシンボルロード整備計画の一環として、巴波川・蔵の街ルネッサンスをテーマに中心市街地に整備されたものである。

DATA・BOARD 68

- ① 栃木県栃木市万町4-2
- ② 面積：約390㎡
- ③ 和風ポケットパーク、門、ベンチ、水琴窟、トイレほか
- ④ 白御影石、黒御影石、玄昌石、植栽ほか
- ⑤ 秋まつり、地域のイベント会場



68

万町ポケットパーク